

# 政策評価シート（平成27年度実績評価）

## ◎ 政策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	1-3	政策名	商業の振興	政策の 目指す姿	商業機能を充実し、人とモノの 流れを活発にしています	政策 主管課	商工労政課	政策主管 課長名	古川 昌
	政策の方針	人口減少により、市内消費の縮小も懸念される中、商店街など市内の商業を活性化させていくためには、消費者(人)と商品(モノ)の流れが活発になるよう商業機能を充実させる必要があります。そのために、消費者ニーズに対応した多様な商業形態の形成を図るとともに、既存の商店街が、歴史と景観が調和した魅力ある商店街として再生できるよう支援します。								

## 2 成果指標の達成状況

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	区分	H25 (基準年度)	H26	H27	H28	H35
日常の買い物を市内で行う市民の割合	市民の市内での買い物の状況を示す指標。現状の高い水準の維持を目指す。	出典:花巻市(市民アンケート) 「あなたは、日常の買い物を主にどこでしていますか」という問いに対し、「市内」と答えた人を集計。	%	目標値		90.0	90.0	90.0	90.0
				実績値	87.9	89.2	89.4	-	
達成度	[達成状況に関する背景・要因]								
B	目標値の設置において、高い水準の維持としているものの、昨年度に続き、前年度を超える実績となった。男女の比率はほぼ半々であるが、年齢では、20歳から29歳が最も低い76.1%、60歳以上は90%を超えており、中高年層は市内で買い物をしているが、若年層においては行動範囲も広いこともあり、実績値を下回る結果となった。また、大規模小売店舗の新たな立地(南新田)も昨年度を上回る実績となった要因の一つと考えられる。そのほか、プレミアム商品券事業が印象として数字を押し上げたものと思われる。								

## 3 政策に対する各施策の達成度

No.	施策名	成果指標名	H25	H26		H27			H28		前年実績との比較	達成度	
			現状値	目標値	実績値	達成度	目標値	実績値	達成度	目標値			見込み
1	商業形態の多様化	市内での買い物に満足している市民の割合(%)	54.4	57.0	56.4	b	58.5	57.5	b	60.0		→	B
2	商店街の再生	市街地における一日当たりの歩行者数(人)	8,252	9,000	7,668	c	9,000	5,286	c	9,000		↘	D
		中心市街地の新規出店数(店)	4	5	7	a	5	0	c	5		↘	

## 4 政策の総合的な評価

評価区分	政策の課題と要因
B-③	日常の買い物(日用品)については、市内を指向し市内で買い物する人が89.4%と高い数値となり、総合的な評価としては概ね順調となっている。 しかしながら、若年層については、就業地の関係か、市外で買い物をする傾向が散見される。 大規模小売店舗の新たな設置の影響もあり、買い物に不自由しないため、市内での消費が活発に行われている一方、既存商店街での消費は下がり、商店街の衰退に歯止めがかからず、商店街の後継者不足、さらに、商店街組合の存続も不安な状態となっている。
概ね順調	

成果指標達成度	A				
	B	☆			
	C				
	D				
		④	③	②	①
		政策に対する施策の達成度			

5 政策を構成する施策一覧

	施策名	商業形態の多様化	施策の成果指標の達成状況	H26	B	H27	B
1		<p><b>[課題]</b> 郊外型の大規模小売店の立地や、大規模資本による通信販売やインターネット販売の普及など、消費者のライフスタイルの変化やニーズの多様化に対応した新しい商業形態は整っているものの、少子高齢化、既存商店の衰退・現象など、買い物に困っている高齢者等への支援の必要性が高まっている。</p> <p><b>[今後の方向性]</b> 福祉と商業が連携し、買い物に困っている高齢者等の状況を把握するとともに、買い物困難者対策を行う事業者等への支援策を講ずる。</p>					
2		<p><b>[課題]</b> ・少子高齢化、人口減少、大手資本による小売競争、サービスの多様化など構造的な要因により、既存商店街は衰退傾向が進んでいる。 ・後継者不足や新規参入者の減少など、現実を踏まえた将来の商店街のあり方を継続的に模索する必要がある。</p> <p><b>[今後の方向性]</b> ・「花巻市立地適正化計画」におけるまちづくりとリンクした商店街の再生に向けて、創業支援の強化などを進め、後継者の育成や新規出店を誘導する施策を構築していく。 ・商業形態の多様化を図り、魅力ある商店街とするため、商業団体が自ら取り組む事業性のある事業への支援を行う。</p>		H26	C	H27	D